

京都市立樫原中学校学校経営方針 2022

令和4年4月1日

学校教育目標：夢や希望を実現するために、仲間とともに自らを磨き続けられる人間の育成

目指す子ども像：夢と希望を持てる生徒、共に高めあえる生徒

育成を目指す資質・能力

- ・知識技能を活用し思考・判断・表現できる能力
- ・思慮深く考えた上で、行動できる能力
- ・自律的に行動できる能力

上記「学校教育目標」「目指す子ども像」「育成を目指す資質・能力」を踏まえ、京都市立樫原中学校学校経営方針を以下の通りとします。

目指す学校像

- ・誰もが通いたいと思える学校
- ・個別最適な学びと協同的な学びを一体で取り組める学校
- ・貧困や格差，社会的な差別と向き合い，誰一人取り残さない学校
- ・地域とつながり，多様な他者の声に耳を傾け，思いを伝えあい生徒を育成する学校

目指す教職員像

- ・与えられた仕事を同僚とともにやり切れる教職員（熱意と同僚性・若手の育成）
- ・子どもや地域の実態，今日的教育課題に適切に対応できる教職員（専門性の向上）
- ・互いに高め合い，補いあえる教職員

具体的な取組

- ・小中連携を積極的に推進し，中1ギャップのない学校づくりとして，「英語授業・部活動・月間行動目標」を小中で協同的に取り組む。
- ・教科会の充実を図り，教職員が授業改善に取り組み，評価・評定についての研究を年間通して行い，子どもの学びを保障する。
- ・特別な支援の必要な生徒への支援のあり方について，研究者等の外部人材にも協力を仰ぎ，年間を通してケースワーク，研修に取り組む。